

HUS NEWS LETTER

Hokkaido University of Science

北海道科学大学ニュースレター

VOL.32
2014 No.1

新学部開設に伴い
「保健医療学部棟（C棟）」と
「別棟（R1棟）」が誕生！
「12ハイライト」

北科大の全12学科から
注目ニュースをお届け！

- 工学部
機械工学科／情報工学科／電気電子工学科
建築学科／都市環境学科
- 保健医療学部
看護学科／理学療法学科／義肢装具学科
臨床工学科／診療放射線学科
- 未来デザイン学部
メディアデザイン学科／人間社会学科
- 短期大学部
自動車工業科

北科大
LIFE
全学科学生インタビュー



北海道科学大学

(旧北海道工業大学)

北海道科学大学短期大学部

(旧北海道自動車短期大学)

+Professional

北科大LIFE

全学科学生インタビュー

2014年春、北海道科学大学に校名を変更し数ヶ月。

新学科の開設に伴い、学生数も増え、前田キャンパスはいっそう活気を増しています。

工学系、社会科学系、医療系と多彩な“顔”を持つ北科大の学生たちですが、

仲間が増え、環境が変わったコトをどう感じているのか？

今回の特集では、学生の皆さんに「大学の今」をインタビューしました。

北科大の印象は？

他学科とのつながりがあるって、先輩たちからいろんな話が聞ける。大学生活、めっちゃ楽しい！

理学療法学科1年
法邑 瑞々さん



大学の自慢は？

講習や先生の指導など、資格取得のためのサポートが手厚いのが魅力です。

電気電子工学科1年
本間 稔明さん

授業で楽しいことは？

看護と理学療法、診療放射線の3学科合同で、チーム医療論を学んでます。いろんな学科との輪ができるて楽しい！

看護学科1年 柴田 茜さん

今、頑張っていることは？

YOSAKOIソーラン部に所属します。先輩とも仲が良く、休みの日もみんなでワイワイしています！

臨床工学科1年 前田 亜子さん

資格取得

今、頑張っていることは？

入学してから友達と一緒にラクロス同好会に女子チームを作りました！チームメイト、大募集中です！！

理学療法学科1年
太田 紗梨さん

好テクス
に入れて下さい♪

将来の夢は？

コミュニケーション能力が磨けると思い人間社会学科に進学。将来は、野球で学んだことを活かせる仕事に就く！

人間社会学科2年
山口 純弥さん

野球

授業で楽しいことは？

みんなが義肢装具士になりたいと、目指しているところが一緒なので、友達同士共感しあえます。

義肢装具学科1年
竹内 風輝さん

充実した設備

HUS Release!

北海道科学大学の
“今”がわかる、旬の話題！



HUS Release!

北海道科学大学のマスコットキャラクター「かがくガオー」誕生！

北海道科学大学のマスコットキャラクターが生まれました。名前は「かがくガオー」。「北海道No.1の実学系総合大学」を目指すため、動物界のNo.1であるライオンをキャラクター化したもので、性別はオスの子ライオンで、百獣の王、未来の「おおき」に

なることを目標に、日々、学生と共に生活をしているという設定。かがくガオーの着ぐるみも好評で、本学で開催するオープンキャンパスや、手稲区内のイベントにも登場します。



北科大の志望理由は?

高校で情報系の勉強をしていて、それを活かせる医療系!と思いこの道へ。先生は接しやすくて仲良しです!

診療放射線学科1年
小林 悠乃香さん

今、頑張っていることは?

父もこの大学の出身。進学がきっかけで初めてのひとり暮らしを頑張っています!

理学療法学科1年
野上 優佳さん

北科大の印象は?

好きなことや興味のあることを、自分たちの行動次第でいくらでもできるのが良いところ!

機械工学科1年
宮澤 知嵩さん

先生と仲良し^ ^

大学の自慢は?

大学の施設は利便性が良く、勉強に集中できます。勉強は大変だけど、仲間と一緒に協力しあってます。

義務装具学科1年
足沢 心磨さん

大学祭!!!

お父さんも卒業生!!

学科が増えて期待することは?

去年までは男子ばかりの印象でしたが女子が増えました。大学祭や体育祭で女子同士ができるコトが増えそう!

建築学科2年
猩々 佳奈さん

春から大学はどう変わった?

女の子が増えて嬉しい。みんなおしゃれだなって思うし、それが自分のファッションの刺激にもなってます。

メディアデザイン学科2年
深沼 春佳さん

みんなオシャレ♥
(学内が華やか)

勉強に集中できる

学科が増えて期待することは?

今年は学科が増えて、来年は薬大や短大部も移転してくる。もっと北科大が盛り上がりっていくことに期待しています!

人間社会学科2年
松葉 将吾さん

春から大学はどう変わった?

施設が一新!人も増えて、楽しさも増えた!

医療福祉工学科3年
佐伯 一真さん

新鮮

春から大学はどう変わった?

女子が増えて、大学自体が華やかに!毎日楽しくて勉強もはかどります!

医療福祉工学科3年
辻 涼さん

大学が華やかになった

春から大学はどう変わった?

女子が増えて明るくなりました。大学の見た目も良くなつたかも…?いろんな専門職を目指せる大学です。

都市環境学科2年 橋本 圭司さん

明るくなつ

北科大の印象は?

想像以上に施設が凄くて驚きました!大学生って遊んでいるのかな?と思ってたけど結構、勉強が大変!

臨床工学科1年
角野 まりなさん

設備が新しい!!

大学の自慢は?

広くてキレイなキャンパスが自慢。特に学食がおすすめ。カレーが安くておいしいんです!

理学療法学科1年
渡邊 京介さん

字食!!

HUS Release!

本学教員が各賞を受賞。

高島敏行副学長が腐食防食学会の功績賞を受賞し、5月19日に一橋講堂で行われた「材料と環境2014—腐食防食学会創立40周年記念大会」で表彰されました。建築学科の佐藤孝教授が「北海道工業大学体育馆 HIT ARENA」(現:北海道科学大学体育馆)で2014年日本建築学会作品選奨を受賞し、その表彰式が5月30日に建築会館ホールで行われました。

理学療法学科の春名弘一講師が主著となり書かれた学術論文が、理学療法科学学会英語論文誌「Journal of Physical Therapy Science」の2013年度優秀論文賞に選ばれました。

HUS Release!

本学体育馆を会場に高校生が活躍。

6月4日、本学体育馆にて「第14回高校生ものづくりコンテスト全国大会 木材加工部門 北海道地区予選会」が開催され、7校14名の高校生が参加しました。

また、6月7日には「全国高等学校ダンスドリル選手権大会2014北海道大会」が開催され、11校13チーム133名の高校生が参加しました。いずれの大会も全国大会を目指し、それぞれが日頃の練習や技術・技能を競い合いました。

北科大LIFE

大学の魅力を、新任教員、新入生、2年生に伺いました。

自分のやりたいことに全力で挑戦を。

大学が新しく生まれ変わって数ヶ月、私も徐々に学生と打ち解けてきました。私の研究分野は「人工生命」です。一般にロボットの制御には制御器を用いますが、人工生命は制御機能をロボット自身が学習して適切な行動を自ら学んでいくところに面白さがあります。現在は、3Dアニメーションの応用に用いられている人工生命ですが、将来的には人間と同様に、ロボットに「柔らかい思考」を持たせることも可能になるかも知れません。

北科大は、学生たちが大学で培った能力を地域に還元する「地域密着大学」です。大学で学び、研究したことが、その分野の基礎能力になるとともに、地域に還元できると考えると、勉強へのやりがいが見出せるのではないかでしょうか。多彩な学科を擁しているので、学科の垣根を越えた共同研究も可能です。施設も新しくインターネット環境なども大変充実しており、我々教員もしっかり学生の皆さんをバックアップしています。自分のやりたいことに挑戦でき、世界に大きく羽ばたいていける、そんな環境が北科大には整っています。

工学部 情報工学科 助教

大江 亮介 先生
研究分野／人工生命



義肢装具士の凄さに引き込まれました。

医療工学部 義肢装具学科 2年
森川 将徳 さん
(岐阜県立岐山高校出身)



義肢装具士になりたいと思ったのは、テレビ番組を見たことがきっかけでした。立てない、歩けない、…そういう悩みを抱える患者さんが義肢を着けることで、できなかつたことができるようになる、その凄さに引き込まれたんです。義肢装具士になりたいという夢が見つかったのが、実は高校3年の冬。医療分野のなかでも特殊な専門職なので、本當はもっと前から仕事の内容など十分に下調べすべきだったのですが、とにかく義肢装具士の資格を取りたくて、急いで全国の養成施設を調べて、集中して勉強。大学に合格できたのと併せて、スカラーシップを得ることができ、少し親孝行もできたかな?と思います。



この春、保健医療学部棟ができ、義肢装具学科の実習室も一新されました。設備も新しく最新のものがええ、やっぱり嬉しいテンションもあります!授業は、1年の時に講義で習ったことが、2年の実習に活かされ、知識とものづくりがリンクしつつあることが楽しいです。先生と放課後に動作分析の勉強会もしております、今後もたくさんの知識を吸収していきたいです。

いろんなことに興味があるなら人社へ!

未来デザイン学部 人間社会学科 1年
小原 詩織 さん
(札幌北陵高校出身)



高校時代は弓道部に所属しており、3年生の高体連で全道5位が自己ベストの記録です。その高校時代の頑張りが認められ、北科大にはスポーツ推薦で入学することができました。大学でも弓道部に所属しています。北科大弓道部の女子は現在2部なので、目下の目標は1部への昇格。先日、インカレの予選を通り、8月に神戸で本選があります。団体戦、個人戦ともに出場しますが、少なくとも1枚は賞状を持って帰りたい!と思ってます。人間社会学科への志望動機は、私が高校3年生の頃に、カリキュラムが変わって4専攻9コースになったことがきっかけ。いろんなことが学べて、世の中を見渡す力をつけることができそうだと思ったからです。専攻したのは経営学ですが、経営以外にも心理学など興味のある分野を履修することができ、自分のやりたいことを深めていけるなど実感しています。高校時代は弓道部のほかにもアカペラ部やバンドのボーカルもしていて、音楽も大好き。将来は音楽と触れあえるカフェを経営するのが夢です。



HUS Release!

名誉教授の称号を授与。

4月14日、小会議室において、平成26年度名誉教授称号授与式が行われました。授与式では本年3月末に北海道工業大学(現:北海道科学大学)を退職された登坂茂先生、北海道自動車短期大学(現:北海道科学大学短期大学部)の学長を退任せられた能戸正先生の2名に名誉教授の称号が授与されました。その後、名誉教授を囲み会食を行いました。

HUS Release!

北海道警察との共同研究。

4月1日、小会議室において、「デジタルフォレンジックに関する研究」について、北海道警察本部と本学との間で共同研究の契約を取り交わしました。この共同研究は、高度化するサイバー犯罪に対する捜査力、情報通信技術や情報セキュリティなどの専門知識向上を図るために、北海道警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課の検査官と本学工学部情報工学科本郷節之教授が2年間に亘り研究するものです。

HUS Release!

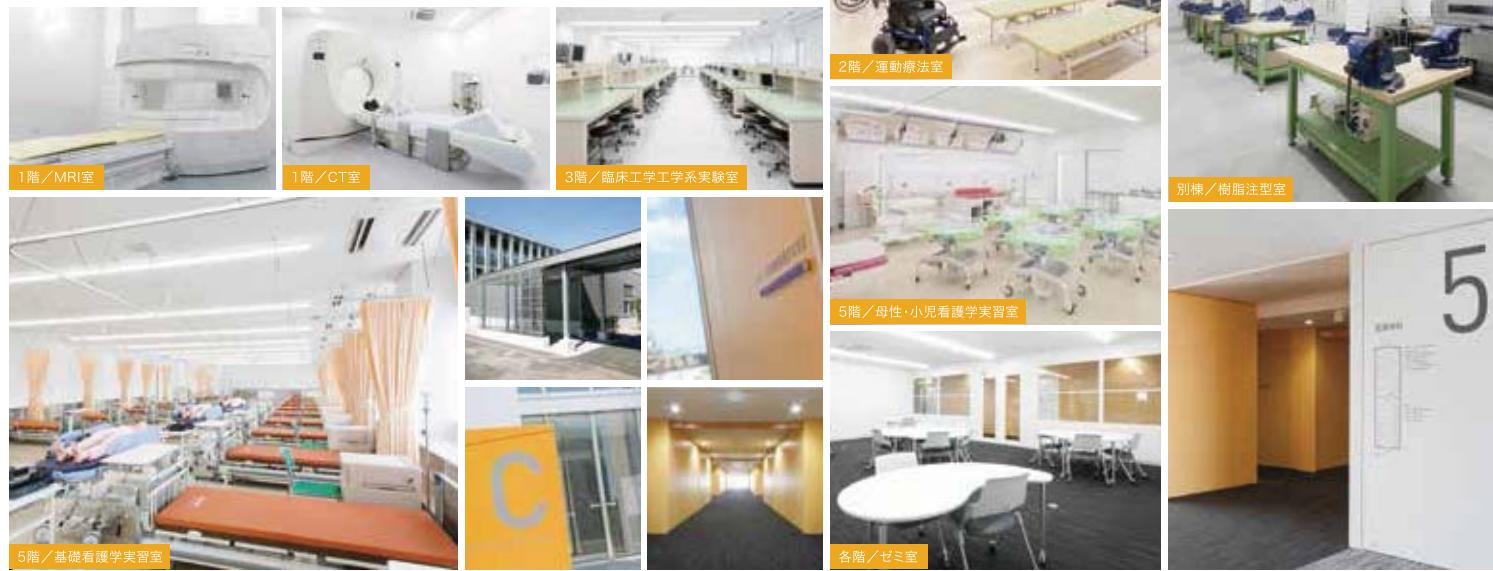
平成26年度入学式を開催。

4月3日、札幌コンサートホールKitaraで平成26年度北海道科学大学学部・短期大学部・大学院入学式を行いました。今回は、大学名称を変更し短期大学部(旧北海道自動車短期大学)を含めた初めての入学式で、新たな校歌もお披露目されました。入学式終了後には、入学生・保護者に向けて記念コンサートが行われました。

新棟公開！最新の医療機器を完備し、 リアルな医療現場を再現。

保健医療学部のスタートに合わせて、2014年春、「保健医療学部棟（C棟）」と「別棟（R1棟）」が完成しました。

進歩し続ける医療に対応できるよう、各学科ごとに最先端の設備を導入。その分野のプロフェッショナルとして活躍するために必要な実験・実習を通じて、高度な技術を修得できます。



HOKUKADAI NEWS!

新校舎建設と法人創立90周年を記念し、 新モニュメント「塔時計」が完成！

今年は学校法人北海道科学大学が創立され、90周年にあたる記念の年です。前田キャンパスでは再整備計画が進められており、新校舎3棟の建設と法人創立90周年を記念し、今年5月に完成した北海道薬科大学共用講義棟（A棟）に「塔時計」が設置され、7月7日、除幕式が開催されました。除幕式では、本法人の西理事長による記念講演をはじめ、テープカット、札幌市時計台の館長による構造説明、また90周年にちなみ9回の打鐘式を行いました。

この塔時計は、札幌市時計台（米・ハワード社製）の塔時計の機構を部分的に踏襲し、歯車の一つひとつを手作りで仕上げた、米・バルザーファミリー社製のオリジナル塔時計です。本法人の西理事長とハワード社、バルザーファミリー社とのかねてからの縁により、今回の機械式塔時計の導入が実現しました。



Campus Report

いきいきと学生生活を送る
北科大生の活躍をレポート！

Campus Report

全国大会出場など大活躍の課外活動！

卓球部は5月17日・18日に、滝川市で行われた「第84回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）北海道予選 兼 第46回会長杯争奪卓球大会」において男子団体戦2位などの成績を収めました。この大会で団体戦2位の成績を収めたことから、7月に東京都で行われる「第84回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）」への出場が決定。卓球部は、5年連続で全国大会への出場権を獲得しました。



自転車同好会の水崎真さん（建築学科2年）は、5月11日に一般の方を対象として行われた大会「第33回道新杯自転車ロードレース大会」に出場し、S-2（上級）クラスでみごと優勝しました。5月22日には「平成26年度課外活動団体特別助成証書授与式」が行われました。課外活動団体特別助成は、平成25年度に顕著な活動実績または大学への貢献があったと認められたクラブなどに対して、特別に助成金を給付する制度です。

12 High Light!

第一線で活躍する 講師陣の特別講演会。



機械工学科では7月4日、「エネルギー・ものづくり特別講演会」と題し、道内外の民間企業や公的機関の第一線でご活躍中の4名の方を講師としてお招きし講演会を開催しました。「苫小牧市テクノセンターの業務内容と地域企業への技術支援事例」「廃棄物発電との材料問題」「近年の石炭火力プラント構造材料の高温腐食」「北海道の電力事情と火力発電分野の研究」以上4つの演題にてお話しがあり、技術的な話はもちろん、将来の示唆に富む貴重な話に、参加した在学生、大学院生、教職員は熱心に聞き入っていました。

機械工学科

建築学科

新任教員よりごあいさつ。



「これまで続けてきた、換気に関する研究知識を活かした建築関連産業の支援・新技術の開発に携わりたいです。民間企業とコラボレーションしながら、社会の色々な問題について、学生が触れられる様な活動をしていきたいですね。」
(写真上／福島 明先生)

「私は主に環境心理学とよばれる学問について勉強をしてきました。建築の分野としては比較的新しい分野ですが、建築(空間)が人間の心理や行動に与える影響などについて、学生の皆さんと一緒に考えていくべきいいなと思っています。」
(写真下／福田 菜々先生)

注目は、Kinectを用いた 動作解析研究！



Kinect(キネクト)は、もともとMicrosoftのゲーム機用に開発された機器で、コントローラを手に持つことなく、人間の動きと音声でゲームを操作することができます。最近はゲーム以外の様々な分野への応用が進んでおり、情報工学科の各ゼミでも、指差しと声だけで家電を操作するシステムや30秒間の立ち上がり回数を自動的にカウントする体力測定、理学療法学科・義肢装具学科と共同で歩行解析システムの研究も進めています。

情報工学科

都市環境学科

平成の鬼教官！？の異名を 持つ、名物先生をご紹介。



北海道放送(HBC)の「今日ドキッ！」にコメンテーターとして出演している亀山修一先生。番組での肩書きは平成の鬼教官！事実、授業中に学生の私語は一切なく「大学一怖い先生」として有名ですが、その反面、自身も授業や研究に対する努力は人一倍。授業の密度はもちろん就職担当として、毎年何十名もの学生を社会に送り出しています。そんな亀山先生の研究は、道路の診断や維持管理、北海道の道路景観の評価などが専門分野。大の北海道好きという先生が現在取り組んでいるのが、北海道の景観を“指数化する”というものです。北海道のドライブがいっそう楽しく面白くなるユニークな研究に奮闘中です！

資格取得の サポート体制が充実。

電気電子工学科

義肢装具学科

電気電子工学科では、平成26年度から「資格取得に一番近い学科！」「全員が資格を持って卒業することを目指します！」を学科の新スローガンとして掲げ、資格取得支援に関する様々な取り組みを行っています。その1つが国家資格である「電気工事士」免状取得に向けた技能試験対策講座で、本番の1ヵ月以上も前から技能試験のための実技指導を行っています。必要な工具の貸し出しや材料の提供により受講者の数も増えており、資格取得者も増加しています！



新任教員の清水新悟先生を ご紹介します！



今年度、着任された清水新悟先生はグルメでお酒も大好き。でも「趣味は研究」というほど熱心な研究者で、とにかく研究をしているところが楽しくて仕方がないとのこと。義肢装具士と専門理学療法士のダブルライセンスをお持ちで、義肢装具や理学療法関連の研究を多数されています。ポジティブな性格で、自分の目標に向かってガンガンと突き進んで行く先生です！

Campus Report

第47回体育祭を開催。



6月21日、グラウンドおよび体育館を会場に第47回体育祭を開催しました。開会式では、苫米地学長および体育局長の青木優昇さん(都市環境学科4年)から開会の挨拶があり、その後6種の競技(バスケットボール・バレーボール・スポーツ・バーチャル・女子バレーボール・サッカー・ソフトボール)が、各有志チーム対抗のトーナメント戦で行われました。

Campus Report

夢プロジェクト報告会・最終プレゼン。

2月25日、平成25年度「夢プロジェクト」に採択された各プロジェクトの学生と教職員が出席し、「平成25年度夢プロジェクト成果報告会」が行われました。また、5月14日には、平成26年度「夢プロジェクト」の最終プレゼンテーションが行われ7件の企画が採択されました。夢プロは、学生たちのアイデアを大学が資金援助などでバックアップするものです。

Campus Report

「ふるさと交流会」を開催。

5月1日、道外出身者の交流を図る団体「ふるさと交流会」による、総会・新入生歓迎会を開催しました。「ふるさと交流会」は道外出身の教員・学生を対象とした学内特別団体で、道外都府県を6つのブロックに分けた会により構成されています。夏にはバーベキュー、大学祭では郷土料理といったご当地グルメを紹介するなど、さまざまな活動を行い学科の枠を超えて仲良くなれる楽しい団体です。

看護学科と機械工学科の夢コラボ！



他大学の看護学科ではまず見られない、北科大ならではのユニークな取り組みがスタートしました。この春、医療系学科の新設に伴い、早々に福祉施設から舞い込んだのが「障がいのある人たちの介護に役立つ技術提供をしてほしい」という依頼。そこで立ち上がったのが「夢プロジェクト」に応募した看護学科と機械工学科の混合チーム。夢プロジェクトとは、学生のアイデアを大学が資金面などで支援する本学ならではのユニークな制度で、学生たちは車椅子車輪清掃機の開発に乗り出しました。福祉施設に出向き実地調査を行い、現在は清掃機の試作品を製作中。今後どのような展開になるのか…ご期待ください！

看護学科

挑戦した数だけ、確実に実力アップ！



本学科では国家試験を意識して、1年次から専門基礎科目である「解剖学」「生理学」「運動学」を開講しています。このうち「解剖学」では、授業ごとに小テストを行い、満点を取れるまで全員再試に取り組んでいます。先日は小テストのペストスコア賞、優秀アベレー

ジ賞の表彰を行いました。何より喜ばしいのが“満点取るまで再試験”に、学生たちが自発的に取り組んでいることです。新しい学問に戸惑いながらも、一生懸命学ぶ1期生たち。学生一人ひとりの夢が実現できるよう、教員一同全力でサポートしていきます。

理学療法学科

OSCEの導入で、実践力を養います。



写真は3年生の客観的臨床能力試験(OSCE／オスキー)の練習風景です。3年生は後期から臨床実習が始まるので、それに向けて接遇や血圧測定、移乗介助などの実技の練習をしています。前期の終わりにある試験に合格することが臨床実習へ臨む条件となっています。コメディカルの養成課程でOSCEを行っている学校はあまり多くありません。本学科では医療従事者に必要な豊かな人間性と臨床実習の際に必要となる技術の獲得的目的としてOSCEを導入しています。

臨床工学科

上富良野町でフィールドワークを実施！

本学科では、地域社会をフィールドとした多彩なPBL(Project Based Learning／問題解決型学習)を展開しており、7月3日から2泊3日の日程で上富良野町のフィールドワークを行いました。今回の目的は、タウンウォッチングやインタビューを通して、地方自治体の現状や取り組みを調査することです。視察の中でも特にフットバスによる地域振興の取り組みに重点をおき、同町でフットバス事業を推進する代表者へのインタビューや、フットバスコースの散策を行いました。学生たちは、地域の方々との親睦を図りながら地域社会への理解を深めていました。



雄大な景観を生かしたフットバスの取り組みを実際に歩きながら視察



農業の6次産業化をすすめている多田農園でのお話をうかがう

メディアデザイン学科

手稲区のフリーぺーパーに学生が制作協力！



手稲区役所が発行する手稲区の情報冊子「ヒミツのteine」第3号の制作に、本学科の学生が協力し、学内にあるメディアスタジオなどで撮影を行いました。「ヒミツのteine」第3号は、7月から行われる「札幌国際芸術祭2014」にちなんだアート特集を企画しており、本学のマスコットキャラクター「かがくガオー」と手稲区のマスコットキャラクター「ていぬ」が一緒に手稲区内のアートにちなんだ場所を紹介。この冊子は手稲区内で無料配布します。是非、ご覧ください！

診療放射線学科

新入生よりキャンパスライフのご紹介。

「この春開設された診療放射線学科に在籍している上野です。入学してすぐYOSAKOIソーラン部に入り、6月の本番に向け練習を重ねてきました。物理実験や中間テスト、レポート提出や課題作成など、クラブと学業の両立は大変でしたが、時間を作しながらYOSAKOIソーラン祭りをやり遂げることができました。これからもテストやレポートなどの提出がありますが、学生生活を楽しみながら頑張りたいと思っています。」(診療放射線学科1年／上野 恒弘さん)



Campus Report

交換留学や語学研修などの国際交流。

5月9日、オウル総合科学大学(フィンランド)からの交換留学生2名が苦米地学長を表敬訪問しました。この交換留学は、本学とオウル総合科学大学との協定に基づき、双方で学生を受け入れ交流を行うものです。また、5月13日には、本学学生による「アメリカ・オレゴン州・ポートランド州立大学海外語学研修＆フィンランド・オウル総合科学大学交換留学プログラム報告会」を実施しました。

Campus Report

100円朝食＆朝ごはんレシピで食育。

毎年恒例の「100円朝食キャンペーン」が、4月14日からHITプラザ食堂で始まりました。このキャンペーンは自分自身の健康を維持し、食生活のみだれ(偏食・欠食)を改善することを目的に、平成22年度から学生医療互助会の提供で実施しています。5月12日からは5号館食堂で「100円朝食第2弾」をスタート。この様子が5月22日、北海道放送(HBC)の「今日ドキッ！」内で紹介され、学生がインタビューを受けました。

6月9日には、手稲保健センターが健全な食習慣をもつ若い世代を増やすことを目的に実施している「手稲食育ネットワーク推進事業」に協力し、HITプラザ食堂と5号館食堂に「食育に関する情報」や「かんたん朝ごはんレシピ」などが書かれている卓上メモを配置しました。

課外活動の大会出場記録

※一部抜粋

アーチェリー部

- 2014年度北海道学生アーチェリー第43回男子王座決定戦(4月13日・20日)
男子(RC)個人第5位 増田 涼さん(電気デジタルシステム工学科)

空手道部

- 第44回北海道学生空手道選手権大会(5月17日)
個人戦男子個人形第3位 小林 寿斗さん(人間社会学科)

ライフル射撃部

- 2014年度春季北海道学生ライフル射撃選手権大会(5月17日・18日)
10m SCATT立射60発競技第2位 生田目 翔也さん
(情報フロンティア工学科)

基礎スキー部

- ゴールドウィン・フィッシャCUP基礎スキー技術選手権大会(2月11日)
男子4位 金子 駿さん(情報フロンティア工学科)
女子5位 中島 晴絵さん(人間社会学科)
- 第41回全国学生岩岳スキー大会(3月2日~7日)
基礎スキーの部男子団体演技第1位
基礎スキーの部男子総合第8位
基礎スキーの部男子決戦第8位 吉本 健志さん(機械システム工学科)

バドミントン部

- 2014年度第56回北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会(4月23日~27日)
男子3部Bリーグ団体戦優勝

バレーボール部

- 平成26年度第47回大滝杯北海道大学男・女
バレーボールリーグ春季大会(5月2日~4日)
男子3部リーグ1位
- 平成26年度第47回大滝杯北海道大学男・女
バレーボールリーグ春季大会入れ替え戦(5月18日)
男子2部リーグ昇格

自転車同好会

- 第33回道新杯自転車ロードレース大会(5月11日)
S-2の部優勝 水崎 真さん(建築学科)
- The20th Mtmoiya hill climb(6月8日)
S3クラス5位 土屋 裕太郎さん(電気デジタルシステム工学科)

自動車部

- コクピットチャレンジムカーナ(5月4日)
FU Class 6位 森田 育太さん(機械システム工学科)
- チポーター・マックアツク(6月1日)
FU Class 1位 浅野 晴海さん(機械システム工学科)
FU Class 2位 森田 育太さん(機械システム工学科)
FU Class 3位 金内 佑也さん(機械システム工学科)

卓球部

- 平成25年度北海道学生卓球連盟幹事長杯オーブン卓球大会(2月15日・16日)
男子団体第1位 北海道工業大学B
男子シングルス第2位 木村 直宏さん(情報フロンティア工学科)
- 平成26年度春季北海道学生卓球選手権大会(4月26日・27日)
男子シングルス第2位 朝見 章さん(メディアデザイン学科)
男子シングルス第3位 木村 直宏さん(情報フロンティア工学科)
男子ダブルス第3位 木村 直宏さん(情報フロンティア工学科)
男子ダブルス第7位 中島 健吾さん(機械システム工学科)
佐藤 寿光さん(都市環境学科)
- 男子団体1部リーグ第1位
●第84回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)北海道予選 兼
第46回会長杯争奪卓球大会(5月17日・18日)
男子シングルス第3位 木村 直宏さん(情報フロンティア工学科)
男子シングルス第5位 朝見 章さん(メディアデザイン学科)
男子ダブルス第1位 木村 直宏さん(情報フロンティア工学科)
森田 匠則さん(メディアデザイン学科)
男子ダブルス第3位 中島 健吾さん(機械システム工学科)
佐藤 寿光さん(都市環境学科)
男子ダブルス第6位 朝見 章さん(メディアデザイン学科)
松葉 直哉さん(メディアデザイン学科)
- 男子団体第2位
●第84回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)(7月3日~6日)出場

ロボット製作部

- ロボカップジャパンオープン2014新潟(5月4日~6日)
レスキュー部門実機リーグ出場

北海道科学大学短期大学部が
(旧北海道自動車短期大学)
2015年春、いよいよ
前田キャンパスへ！



※ベースは完成予想図です。



北海道科学大学短期大学部
自動車工業科 城戸 章宏 教授

学習環境が一新！ 道内唯一の新施設誕生！

来年春のキャンパス移転に伴い、短期大学部のメイン施設となる「車検実習場」の建設計画が進行中！車検実習場には、新型リフト5台や昇降式ピットも導入されるなど最新設備が整うほか、これまで以上に安全性に配慮した施設になります。

女子注目の 「マネジメントコース」。

短大部には4コースがあり「二級自動車整備士」の国家資格取得を目指すコースのほかに、営業・販売職や経営者を目指す学生のためのマネジメントコースを設置。マネジメント力を磨いて業界に携わりたいというクリマ好き女子も大歓迎！

編入学しやすい カリキュラムに！

新カリキュラムの基本教育科目を北科大と共にすることで、編入学がスムーズに。短大部での2年間の学びを土台に、北科大の「機械工学科」「人間社会学科」への3年次編入学が可能です。

キャンパスライフが ますます充実！

北科大とキャンパスを共にすることで、図書館や体育館、丸善、コンビニエンスストアなど学内のさまざまな施設を共有できるのも大きなメリット。また、文化系、体育会系を問わず北科大のクラブにも入ることができる、キャンパスライフの規模もバリエーションも広がります！